

こんにちは、広瀬中学校生徒会です。
今回は生徒会新聞第五号・第六号の拡大号です。電子機器の不具合により、まとめての発行となりました。
第五号では、十月に行われた音楽会と夏休みに行われた生徒会サミットの報告を載せています。また、教育実習生として広中に来られていた細木羽美先生へのインタビュー内容も載せています。裏の第六号もぜひ御覧ください。

○音楽会

十月二十二日に安来市総合文化ホール・アルテピアで校内音楽会が行われました。今年も新型コロナウイルスの影響による制限等がありましたが、無事開催することができ、嬉しく思っています。保護者の皆さまも、たくさんの方に「来場いただきました。お忙しい中足を運んでくださってありがとうございます。」と、今年度の音楽会スローガンは、

響けハーモニー

169人の広中音楽隊

でした。クラス対抗の合唱コンクールではあるものの、全校生徒ひとりひとりが広中音楽隊として、音楽会を作り上げ、成功させたいという思いで作りました。

一年生、初めての音楽会はどうでしたか？練習では不安も大きかったと思いますが、大きなステージに立つと堂々と歌っていましたね。来年は先輩として、リードして行ってください。

二年生、練習段階からずっと団結力が強く、他学年の目標となっていました。昼休み等も有効に使い練習に励んでいた姿をたくさんの方が見ていました。来年はさらにグレードアップして音楽会を盛り上げてください。

三年生、中学校生活最後の音楽会でしたね。「さすが三年生！」と思わせてくれるような素晴らしい合唱でした。これからさらにクラスの団結力を強めて、たくさんの方に挑戦して行ってください。

そして音楽会のラストは吹奏楽部が飾ってくれました。曲目は「セレブレーション」と「WAになっておどろろ」の二曲でした。副部長挨拶



拶では、一曲目はお祝いの曲なので明るく吹き、二曲目は雰囲気を楽しんで最後まで頑張りたいたいということでした。当日までの練習では、外で演奏する姿もありました。本番では、吹奏楽部のみなさんの作り上げる素晴らしい音楽が会場を包み込みました。全校生徒で広中音楽隊になるための工夫もありました。手拍子をしたり体を揺らすなど、生徒も先生方もとても楽しそうでした。これからのさらなる活躍を応援しています。

○結果

金賞 二年一組 三年一組 三年二組

銀賞 二年二組

銅賞 一年一組 一年二組

最優秀賞 三年一組

優秀指揮者賞 二年二組

三年二組

優秀ピアニスト賞 二年二組

三年一組



○感想

・一年生

・学級委員としての責任もあり不安が多かったですが、本番は一年生らしく頑張ったので良かったです。
・男女が普段関わることがないけど、話すことが増えて、仲が深まったと思うので良かったです。
・初めてで緊張しました。結果は銅賞だったので来年リベンジしたいです。



・二年生
・大きいステージで歌うのは緊張したけど、クラスのみんなと歌うとても楽しくなりました。
・評価してもらえるのは道徳ではなく結果なので、本番ももっと頑張りたいと思った、と悔しい気持ちです。
・クラスで工夫できることを話し合ったりして、協力して取り組むことができました。

・三年生

・最後にこの学級の仲間と歌うことができたことになりました。
・話し合いを積み重ねてきました。そして、中学校最後の音楽会で最優秀賞がとれてとても嬉しかったです。
・指揮者をやり切れたのは支えてくれたクラスのみんなのおかげだと思っています。



○生徒会サミット

夏休みに生徒会本部は安来一中で行われた生徒会サミットに参加してきました。二月の生徒会サミットで決定した、市内五校が共通して取り組む三つの活動について、一学期の取組の成果や課題を各校で発表し、意見交換をするのがこの第二回のサミットでした。

いじめ撲滅行動目標2020の「一人一人の個性を理解してみんなに公平に接しよう」を達成するために取り組んできた「一分間トーク」「発言後の拍手」「いいとこさがし」の発表を行いました。広中では一分間トークは引き続き行い、回数を増やしていく。また、発言後の拍手は授業ではなく本部の取り組みの中で取り入れていくと示し、いいとこさがしは十二月の人権週間で行うので実施計画を発表しました。

また、もう一つの議題として「良い学校とはどんな学校か」というものがあり、安来高校、情報科学高校の生徒会の方々が加わり話し合いをしました。広中からは「いじめのない学校」「個性を認め合える学校」など、事前に執行部で話し合ってきた意見を話し合いました。

生徒会サミットに参加したのは会長・副会長の三人でした。他の学校の生徒会メンバーの発言力、発想力などが印象に残り、多くのことを学んで帰りました。実際に生徒会でも発言することなどについて強めていき、身につくようになったのではと実感しています。とても良い経験でした。

○ありがとう細木先生!

三週間の間、研修生として細木羽美先生が来られました。少しの間でしたが、細木先生とたくさんのお話しをすることができ、楽しい毎日でした。これからも先生になるために頑張ってください。広中から応援しています。

○聞いてみた!!

Q・広中の印象は？
A・明るくて楽しい。担当していた二年生はすごく仲が良かった!

Q・中・高での生徒会活動はされていた？
A・中学生の時、生徒会選挙の応援演説をしたくらい。

Q・好きなテレビ番組は？
A・突然ですが占ってもいいですか？が好き。占い好きで、スマホの占いも毎日チェックしている。

A・好きな本は？
Q・湊かなえさん『告白』（殺人事件の内容）と『豆の上で眠る』（失踪事件の内容）。

読み終わった後にいやな気持ちになるミステリー（いやミス）が大好き。

★広中生へメッセージ

広中生であることに誇りをもって、みなさんらしくありのままに頑張ってください。

★2年2組学級委員からのメッセージ

先生と過ごした時間はとても楽しかったです。細木先生が優しく話しかけてくださったことが嬉しかったです。三週間お疲れさまでした。

先生の授業はとても分かりやすく理解することができました。とてもかわいい先生と話した時間は楽しくてあっという間に過ぎていきました。

○編集後記

今回は、生徒会新聞第五号でした。この新聞では、多くの内容についての記事を書きました。インタビュー記事など工夫して製作することができました。

